

# ナルク 千曲川

特定非営利活動法人  
ニッポン・アクティブライフ・クラブ  
上田・千曲活動拠点  
事務局：上田市真田町本原 788-2 香山方  
TEL 0268-72-2538 FAX 0268-72-2539  
URL: <http://nalc-ueda.com/>

## ナルク上田・千曲第12回定時総会開かれる



6月9日、ナルク上田・千曲第12回定時総会が開かれました。会員数233名、参加会員26名、委任状128名、合計154名で総会が成立されました。総会に参加出来なかった皆さんの委任状提出で総会が成立したことを心より感謝申し上げます。

### 開会あいさつ

代表 内田雅久

総会には3名の来賓のもとに開会されました。来賓のご祝辞の中にナルクの果たしている役割が語られています。そして、ナルクの現状と課題を内田雅久代表が報告しました。今の社会の現状とナルクの果たす役割を理解するために、長文ですが掲載いたしました。

第12回の拠点の総会に参加していただきありがとうございます。5月30日に本部総会が開かれました。今度の総会の内容を皆様にお知らせしながら挨拶したいと思います。神野新会長に代わり1年が経過しました。この間一貫して「楽しいナルク」「安心のナルク」「感動のナルク」をキャッチフレーズにナルクの魅力をお訴えてきました。ナルクの魅力は時間預託制度と遠距離介護が第一に挙げられます。しかし会の勢は低下傾向にあります。組織の拠点設立・解散・運営では、新拠点の設立はありませんでした。富山拠点と越中おわら風の盆の八尾拠点が解散してしまいました。最終的には全国114拠点

でマイナス2拠点です。両拠点とも助け合い活動、奉仕活動・クラブ活動の実績が全くなく解散になりました。設立当初の趣旨や意義はどうしたんだという感じがいたしました。今後は「エリア17」を積極的に推進することで活性化し強い拠点作りを目指して行きます。新しい仲間をいかに大切に、育んでいくかが課題です。

事業計画は、中高年の自立した質の高い暮らし、社会への奉仕活動、会員同士の助け合いの実現を目指していくことです。更に「エリア17」の推進で基本の遵守と課題に対し実践実行し、「楽しいナルク・安心のナルク・感動のナルク」の実現を目指していきたい。そして3本の柱「今こそ地域社会の貢献を」「組織の発展を目指し、エリア17推進

会議での課題解決のための実践行動をしよう」「高齢者の生活支援、介護力を強めよう」という三本の柱がメインになります。来年はナルク設立25周年になります。ナルク発祥の地大阪での記念総会に大勢のかたと一緒に参加できるようにしていきたいと思えます。ナルクビジョンが少し薄れてきているのでナルクビジョン委員会を設置して「ナルクのあるべき姿、愛のあるお互いを思いやるナルクの実現をさせたい」ということでこのようにビジョン委員会を設置する案が出ています。

### 祝辞

上田市長代理  
上田市福祉部高齢者介護課  
真田地域高齢者支援担当  
係長 井澤 俊喜様

本日、ナルク上田千曲第12回定時総会が多くの会員の皆様のご参加のもとに開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。また設立から11年、上田地域で約180名の会員の方々が日頃から社会奉仕活動や子育て支援活動、福祉活動を通じ生きがいづくり、まちづくり事業などの各方面で積極的に活躍されていることに敬意を表します。(次頁へ)

あなたも同好会活動やサロン活動に参加しませんか!?

日常的に交流することで仲間意識を持つことができます。マレットゴルフ、フォークダンス、カラオケのサロン活動をしています。ご参加ください。 ※連絡は会事務所または実行委員へ

上田市では平成30年度から3年間を期間とする第7期上田市高齢者福祉総合計画を策定いたしました。本計画では共に支え合い高齢者が健康でいきいきと安心して生活できる地域社会の実現を基本理念に掲げ、重度の要

上田市社会福祉協議会真田地区センター長  
兼真田地区包括支援センター所長

志摩 芳夫 様

介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう各種政策を進めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本日はナルク上田千曲第12回定時総会おめでとうございます。ナルクさんの活動はサロン活動からボランティア活動など本当に幅広く行われてます。先日行われました清掃ハイキングにも大勢の皆様にご参加いただきまして御礼申し上げます。地域の中で外出支援・移送サービスと幅広くやらせているのですね。本当に素晴らしい取り組みだなと思います。私どもも暖かい協働のまちづくりを行動指針にして取り組んでいます。移送サービスをやっていますが限られた人しかサービスができません、要介護度の狭い

部分しかできない。そういう点でナルクさんは幅広い対応をして頂けると言うことで、包括支援センターはその都度その都度、内田さんにお願ひ出来て本当に心強く思っております。いろんな形で地域で連携を取りながら幅広く輪を広げていくことが重要ではないかと思っております。日々の取り組みが盛んになり地域一体となって進めていくことが重要であると痛切に感じております。お体には十分気を付けて頂きながら、仲間づくりを全国一を目指して、私どもも協力しますので頑張りましょう。

真田地区民生児童委員協議会

会長 山口 三千夫 様

日頃のナルクの皆さんのご活躍に感謝申し上げます。お礼申し上げます。

仲間の助け合い、ボランティア、福祉活動といった活動はなかなか世間では注目されませんが、支えてもらう側に立って初めてありがたいと感じます。私も高齢者ですが自力でいつまでも元気でいたいと言う気持ちを持っていて、思っています。何もしないでいると老化してしまいます。その中で他に

新入会員数増加へのこだわり

代表 内田 雅久

い会の良さがこの会にはあります。会員同士の助け合いというは本当にいいシステムだと感じています。さらに高齢者が増えてきますが、どんどんと加入していただいで発展し、皆さんが生きがいをもって活動していかれたらと思います。ご自分の健康にご留意されて、今後の活躍を期待するとともにナルクさんの会員が増えて活発になられることを願ってご挨拶させていただきます。

2年前の会員増強の全国キャンペーンの流れを受け、ここ2年間、拠点の新入会員数の目標値を50名とし、運営委員会での前月の新入会員の紹介と入会理由を説明。そして目標値の進捗状況と現在の手持ち情報を共有し、目標達成に注力してきました。

しかし、昨年度は47名一昨年度は45名と2年続けて未達に終わった。さて、なぜ50名の数字にこだわったのか。ここ数年、平均25名前後の会員が退会という現実があり、拠点の維持・発展には最低でも25名以上の新入会員が必要と考えたからである。そして思い切って50名という目標を設定した。しかるにその達成方策はと

つてはすでに薄く、新たな方策を探る必要があった。また当拠点には奉仕活動の低迷があり5対3対2の活動比率からすると論外であった。その折、一人の委員からボランティア連絡協議会に加入したらという提案があり、もう少し地域と深く関わろうと決意した。そのボラ協での活動の中で市の高齢者福祉課、社協、包括支援センターとの繋がりができ、困っている市民にナルクを紹介していただけるようになり、結果的に新入会員増につながるようになった。

4月5月のナルク上田・千曲のボランティア活動

時間預託点数 (平成30年度の累計296点、10月末までの総累計14,411点)																	
実績	提供活動		生活アド等		講師等		①小計1		コーディネート		事務所当番等		事務所提供		小計2	合計	②利用点数
	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	点数	点数	点数
4月	13	120	-	-	1	2	122	2	3	7	15	1	15	33	155	0	
5月	14	107	-	-	1	2	109	1	1	5	17	1	15	33	142	0	
奉仕活動点数 (平成30年度の累計29点、10月末までの総累計2,339点)																	
実績	福祉		子育て		環境		その他		NALC活動		合計	利用		総計			
	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	点数	人数	点数	点数			
4月	-	-	-	-	6	6	-	-	3	5	11	-	-	11			
5月	-	-	-	-	-	-	13	13	3	5	18	-	-	18			